

区分	内 容
1 警戒態勢等	(1) サマーワに直接影響を及ぼす脅威情報 (2) イラク全域に係る脅威レベル サマーワ及びバスラは [REDACTED] バグダッド及びモスルは [REDACTED]、ラマディは [REDACTED]
2 特記事項	[REDACTED]
3 本日の業務	(1) 情報収集及び連絡調整 (2) 5次要員に対する申し送り
4 明日の予定	(1) 情報収集及び連絡調整 (2) 5次要員に対する申し送り
5 その他(備考)	な し

バグダッド日誌(1月19日)	
○	<p>――大事！――</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 休暇のため一時帰国していた [REDACTED] が復帰した。早速、後任者を連れて挨拶にいった。後任者を紹介するとともに、私の帰国予定について報告した。</li> <li>・ 新しいLOが来たことについてとても喜んでくれたが、私が帰ることには色々文句を言ってくる。社交辞令半分とは思いつつ、私自身が太佐と会えなくなると思うととても寂しい。</li> <li>・ 大佐の休暇と [REDACTED] のサマーワ訪問が重なってしまい、大佐はサマーワに行けなかった。それがとても残念だったらしく「お前と一緒にサマーワに行きたかった。大勢の日本人と話し、ゲイシャ・ガール( [REDACTED] から聞いていたらしく、彼らは着物を着た女性自衛官を「ゲイシャ・ガール」といっている。訂正しても通じない。)と会いたかった。」と残念そうに話している。</li> <li>・ 大佐のいつものせりふが出てこないで、私の方から「ご自慢の腕時計」は元気が聞いてみた。後任者にも見せて欲しいと言ったところ、休暇間に壊れたらしい。壊れてしまった腕時計をポケットから大事そうに取り出し、「なぜか判らんが、このつまみ(時刻を合わせるつまみ)がとれたんだ。」</li> <li>・ 大佐の「得意の一言」が言えなくなった！「これは一大事じゃないですか！ 」という、「そうなんだ。今度『セイコー』送って修理してもらおう。30年使ってきて初めて修理にだすよ。」と話す大佐の左腕には私同様安物のデジタルウォッチがあった。</li> <li>・ 大佐が「一緒に写真を撮ろう！」と誘ってきた。大佐と一緒に取りたかったのは、修理前の時計のようで私に時計を手渡してきた。壊れてしまった「ご自慢の時計」、大佐も時計もどこか寂しそうな写真になった。</li> </ul>
	